



あしたをつかめ ～しごともくらしも～

観光協会職員 白鳥由佳の場合

放送日:2013年4月15日 放送時間:24分

対象校種 中学校 高校

対象教科 学級活動 総合

この番組の良さ

● 地域活性化に奮闘する 観光協会職員

主人公の白鳥由佳さんは、島根県の隠岐諸島にある海士町の観光協会職員として赴任しました。これまで島根に来たことのない白鳥さんは、大学卒業後ドイツに渡りアルバイトで生活をしていましたが、友人から「あなたは何も持っていない」と言われた一言がきっかけで日本へ戻ります。その時に観光協会の仕事を知り、海士町の活性化に向けて白鳥さんの奮闘が始まります。

何も分からないまま半分好奇心で島に渡った白鳥さんですが、島の人たちと関わりを深めながら地域活性化に励む姿を、番組は描きます。

● 白鳥さんの生き方から自己を考える

白鳥さんの島でのさまざまな経験は、自己を見つめ直すことにもつながっています。白鳥さんの生き生きと活躍している様子は、視聴者に、自身を見つめ直すきっかけを与えてくれることでしょう。

勤労観を育む教材としても、生き方を考える番組としても活用できます。

番組活用のポイント

● 新天地である島での仕事や暮らしを選択した理由から、自己のあり方生き方について考える

白鳥さんは観光協会職員として赴任する以前、大学卒業後、ワーキングホリデーでビザを取得して、ドイツでアルバイトをしながら生活をしていました。ドイツで生活しているとき、よく「日本はどんなところか?」と聞かれましたが、自分自身が日本のことをよく知らないことに気付かされ、「日本のことをよく知りたい」、「人と関わる仕事がしたい」との思いから、一度も行ったことのない島根県の海士町観光協会職員募集に応募し、観光協会職員として島に渡りました。そして、島の住人の一人としての生活が始まります。

海士町に来て、島の人とのつながりや関わり、触れ合いから、人のありがたさを実感します。番組内で「自分自身が好きになった」、「生きていく喜びを島が教えてくれた」と明るく話す白鳥さんの表情から、島での充実した仕事や生活の様子が伺えます。

文部科学省の示す「総合的な学習の時間」における、自己のあり方・生き方や進路について考察する学習活動として、主体的で創意工夫を生かした取り組みが期待できます。

● キャリア教育として働き方を考える

地方創生が叫ばれる中、白鳥さんは活性化に向けたさまざまな取り組みに挑戦しています。海士町活性化イベントの企画や島の資源紹介、ツアーガイド、UIターンナビゲーターなど、「伝える仕事は面白い」と言います。また観光のオフシーズンには、島のタクシー会社に事務員としても勤務しています。観光タクシー自体が情報の発信源になるのではと、タクシー内で見ることのできる手作り観光案内パンフレットも作成しています。

日常生活においては、島の人から地元の歴史を学ぶなど、常に町の活性化につながるヒントを探し続けています。そんな背景には、「今は仕事を頑張って、人との関わりの中でこれからの自分を探したい」、「島へ恩返しをしなければ」という白鳥さんの島への強い思いがあるのかもしれませんが。

人とのつながりを大切にして仕事に励む白鳥さんの姿から、キャリア教育として、観光職員としての仕事を考えるきっかけとなる職業観の教材としても活用できます。



執筆者

大分県立津久見高等学校

指導教諭 森 浩三

観光協会職員として活躍する姿から 仕事の魅力を考える

対象校種 中学校 高校 対象教科 学級活動 総合

【授業時間 50分】 まるごと視聴

児童生徒の思考と活動の流れ	教師の支援と評価
<p>地元? 県外? 都会? 海外?</p> <p>知らない土地では友達や家族がいないので不安? 仕事の魅力? やりがい?</p> <p>知り合いもいない島に移住して仕事に励む人がある。なぜだろうか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・将来どんなところで働いてみたいか聞く。(理由も聞いてみる) ・やりたい仕事ならどこでも働けるか? 仕事に対する気持ちを引き出していく。出された意見を板書する。 ・知り合いもいない島で、住人として仕事に励む人がある。なぜだろうか? 自分の考えを踏まえ番組視聴につなげる。 
<p>番組まるごと視聴(25分)</p>  <p>島での活動の様子 暮らし・しごと・暮らしごと 一週間スケジュール 散歩も情報収集の手段 島の人とのつながりを大切に活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「観光協会職員はどんな仕事をしているのだろうか?」番組を通して観光協会の仕事を具体的に映像で見る。 ・番組内に出てくる専門用語等について補足説明をして、より番組に集中できるようにする。 ・町の人とのつながりを大切にしていることに気付けるようにする。
<p>白鳥さんの観光協会職員としての仕事内容は?</p> <p>観光PR イベントの企画・運営 観光情報収集・発信 ツアーガイド</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・番組から、観光協会の仕事の内容について自分で整理できるよう促す。
<p>「町おこし」を推進する観光協会職員の仕事の魅力って何だろうか?</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「知らない土地で不安はないのだろうか?観光協会職員の仕事の魅力とは?」周囲の人と意見交換することで、他者の考えを聞き、自分の考えをまとめる。
<p>周りの人と話してみよう!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数人に発表してもらうことで、さまざまな考えを共有する。
<p>町の魅力を紹介できる! 人と関わる仕事がしたい! 地域に根ざした取り組み!</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・町の魅力を紹介できる。人と関わる仕事がしたい。地域に根ざした取り組み…など、番組内での白鳥さんの言葉を踏まえる。
<p>観光協会職員の仕事を通じて、地域の人とのつながりが自分自身を成長させてくれる。情報を発信する、伝える仕事はおもしろい!</p>	
<p>将来は自分自身を成長させる仕事、面白いと言える仕事に就きたい!</p>	<p>【学びに向かう力・人間性】 自分の進路を踏まえ、さまざまな仕事のあり方を考えようとしている。</p>